



「そこまでかっこよく言えないが」

校長 松添 秀喜

海の向こうアメリカ大リーグでは、大谷翔平選手が史上初の大記録を次々達成している。本当に毎日のスポーツニュースが楽しみである。大谷選手までは行かないものの、本校でも史上初の取組をこの半年間数々行ってきた。各所に貼っていただいている本校のポスターの作製や、長崎県遠隔教育センターからの教科「情報」の授業受信、もちろんこの「豊高だより（学校だより）」の回覧板への綴じ込みもそうである。

そして、9月24日(火)には初めての中高合同行事として、東部中学校、豊玉中学校と本校で『人生の達人セミナー』を対馬市公会堂で実施した。なかなか実現できなかった中高の連携の扉が開いた瞬間だったかもしれない。感慨深いものがあった。今後は中高で合同清掃（地域貢献）なども行い、さらに発展させたいとも考えている。

「誰もやったことがないことをやりたい！」大谷選手が大リーグに挑戦する際に口にした言葉である。そこまでかっこよくは言えないが、これまでの伝統を大切にしつつ、常に新しいことに挑戦していく、そのような豊玉高校であり続けたいなあといつも考えている。

人生の達人セミナー

9月24日(火)に、長嶺由衣子様（厚生労働省老健局老人保健課 課長補佐）を講師として、公会堂にて「人生の達人セミナー」を行いました。

文系大学から医学部に編入して医師になった経緯や、沖縄の離島で一人きりの医師として全島民の健康を守る活動をされた経験などを聞かせていただき、人生の中で道しるべとなりうるメッセージも沢山いただきました。

講演後のトークイベントでは、生徒の質問にもお答えいただき、充実した時間となりました。貴重なお話を、ありがとうございました。



郷土講話

9月18日(水)に、村瀬達郎様（対馬市観光交流商工部観光商工課 主任）を講師として、本校にて「郷土講話」を行いました。



質疑応答を含め、生徒達は、対馬の現状や課題について新たに知ることが多く、自らの考えをさらに深めることができました。

ペットボトルキャップ寄付ボランティア

9月12日(木)に、「あいさつプラス1運動」街頭キャンペーンが豊玉高校で行われました。



この運動の一環として、全校生徒で1年間かけて集めたペットボトルキャップを、対馬市社会福祉協議会様へ寄付させていただきました。本校では今後もペットボトルキャップの回収を継続し、積極的にボランティア活動に取り組んでいきます。

10月16日～11月15日の行事予定

10月16日(水)	郷土探究総合発表会	11月11日(月)	2年 島内企業訪問
10月27日(日)	豊高祭	11月13日(水)	韓国文化体験
11月1日(金)	強歩大会 PTCA支援活動	11月14日(木)	1年 ふれあい乳幼児体験